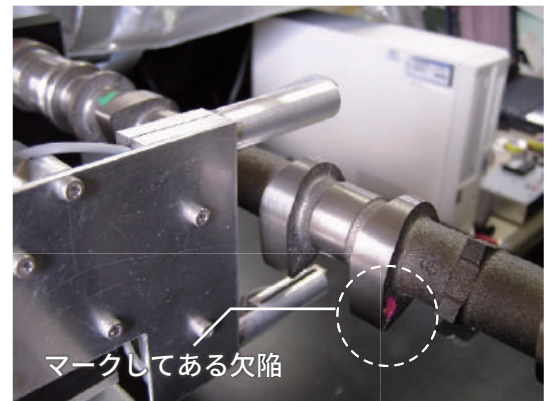


カムシャフト表面欠陥検査装置の開発

概要

非円筒部品の一例として、自動車用カムシャフト表面の微小
鑄物巣の自動検査装置を開発した。傷検出精度は、0.1mm
以上、検査時間は、センサー数に依存しますが、15 秒以内に
8個のカムの表面検査が行えます。

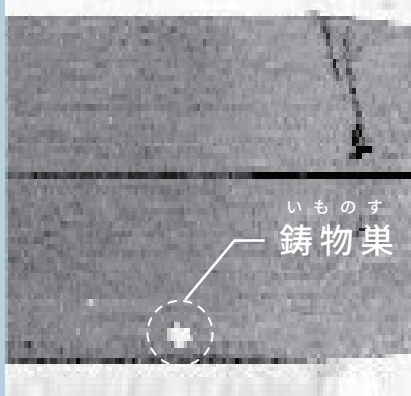
独立行政法人 産業技術総合研究所 中国センター様の技術支援を受けました



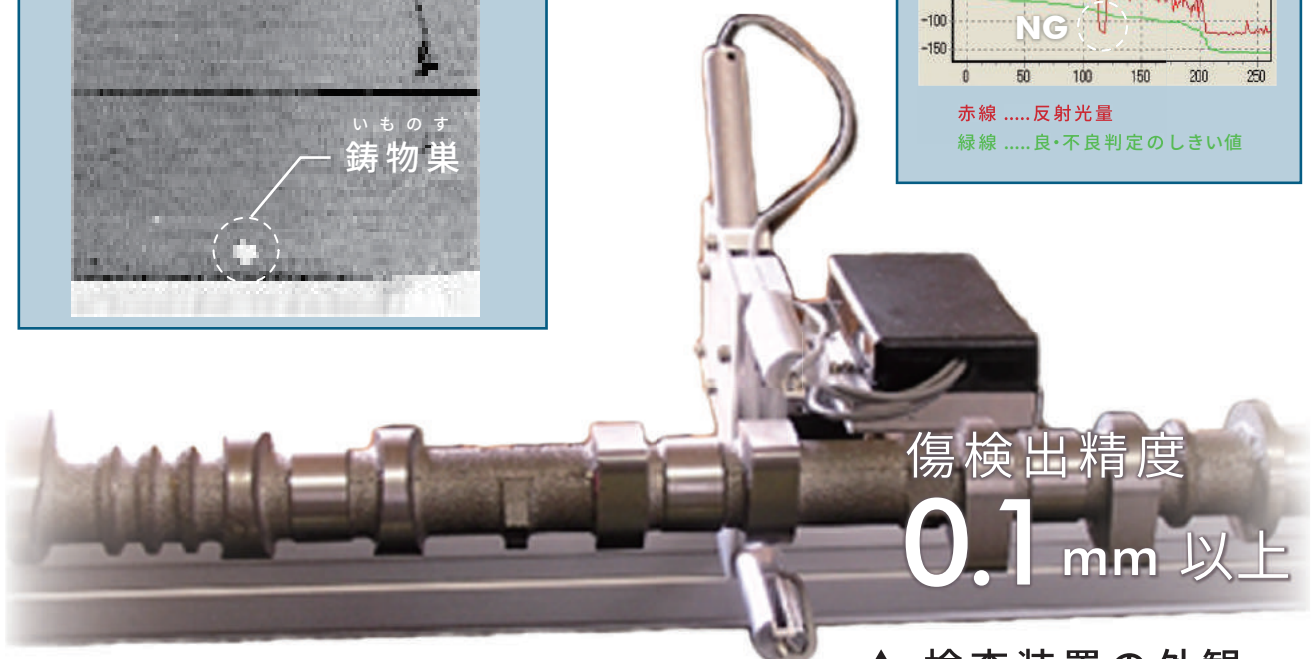
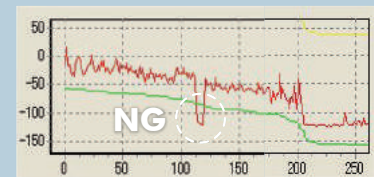
技術開発のポイント

- ✓ 非円筒形状に適した光学検出部の開発
レーザースポット光の反射光を2個の長尺PSDで全周受光
- ✓ 変動反射光量データからの傷判別アルゴリズムの開発

鑄物巣の例



欠陥検出の例



▲ 検査装置の外観